



鑑

今号より、ライフラインを支えるための道具や車両等をシリーズでご紹介していきます。まずは、様々な屋外作業で身に付けて使う「小道具編」です。

音聴棒（おんちようぼう）

水道管の老朽化により水道管から漏水が発生します。道路上に水道水が流出して発見する場合がありますが、少ない量での漏水は道路上に流出しないため、発見することは非常に困難です。そこで、漏水箇所を発見するために利用するのが音聴棒です。

音聴棒とは、水道メーターや仕切弁（バルブ）など水道管の露出部に金属棒の先端をあて、それから伝わる振動（漏水音）を耳当て部の共振板により、聴診器のように増幅させて、漏水の有無を聞き分ける調査機器です。



漏水音って、どんな音？

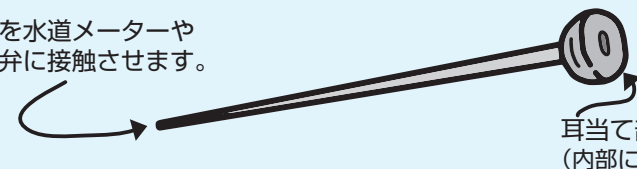
圧力のかかった水道管からの漏水音は連続して聞こえます。

管が振動する音や、水道水の流れる音など数種の音が重なっており、水道管の材質や漏水箇所の形状など様々な条件によって異なります。



音を聞き分けるには経験が必要だね。

先端を水道メーターや仕切弁に接触させます。



耳当て部（内部に共振板があります）

ホームページで、工事情報を
ご覧いただけるようになりました

大津市企業局が発注する水道、下水道、ガス工事のうち、実働日数が1週間以上かつ交通規制を伴う工事について、大津市企業局ホームページで公表しています。工事担当課や工事期間等の基本情報を掲載することで、お客さまへのサービス向上に努めてまいりたいと考えています。工事期間中は、大変ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

工事情報は、右記のQRコードからご覧いただけます。

HP <http://www.city.otsu.lg.jp/kigyoo/koji/kouzi/1499988986163.html>



お問い合わせ、ご相談

■ 料金のお支払い、お引越などによる水道、ガスの開栓・閉栓
☎077-528-2603（お客様センター）

窓口受付 平日のみ 8時40分から17時25分まで
電話受付 平日 8時40分から18時30分まで
土日祝 8時40分から17時25分まで（1月1日から1月3日を除く）

■ 緊急通報（ガス漏れ）
24時間受付 ☎077-523-1231（安全サービス課）

■ 水道・下水道・ガスの修繕に関する相談
24時間受付 ☎077-528-2607（安全サービス課）

発行／大津市企業局経営戦略課 大津市御陵町3番1号

☎077-528-2894

HP <http://www.city.otsu.lg.jp/kigyoo/>

大津市企業局のホームページは、右記QRコードをスマートフォン付属のカメラで読み込んでアクセスすることができます。



パイプライン110号（2月15日号）の表紙は、11月開催の「暮らしフェスタ2017」で子どもたちが描いた作品の掲載を予定しているため、写真の募集をお休みします。

パイプラインの表紙写真は、毎号、水道・ガス・下水道に関連したテーマを設定し、読者の皆さまから応募いただいた写真を採用しています。

次回の写真募集の際には、どうぞよろしくお願いたします。

大津市ガス事業の在り方検討について

7月にお客様アンケート調査を実施しました

これまでの経過

本市では、本年4月から始まったガス小売全面自由化に伴う経営環境の変化に対応し、これからお客さまに選んでいただけるガス事業者であり続けるため、「大津市ガス事業の在り方検討」を進めています。本年4月には、学識経験者等で構成する「大津市ガス事業の在り方検討委員会」を設置し、民間的経営手法の導入や民間ノウハウを活用した事業手法について検討を実施しました。委員会からは、ガスの小売事業等について、官民連携で新会社を設立し、これにPFI法に基づく公共施設等運営権制度を活用することで、サービスの向上や低廉なガス料金の維持が可能となるなどのご意見をいただきました。

市民説明会開催のお知らせ

これまでの本市ガス事業の在り方についての検討経過や今後の取り組み予定などの概要について、市民の皆さまにご理解をいただくため、次のおり説明会を開催します。

日時 平成29年11月26日（日）

午前の部 10時30分～11時30分
午後の部 14時00分～15時00分

※受付30分前より・事前申込み不要
場所 大津市役所・別館1階 大会議室

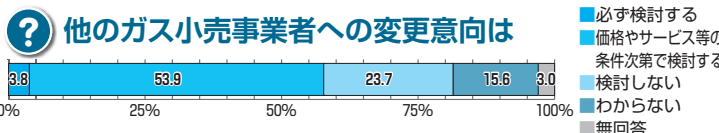
アンケート結果

ガスの小売全面自由化の認知度は約7割となりました。本調査では過半数のお客さまが契約先変更を検討されることが分かりました。検討において、重要視されるのが料金の安さです。併せて契約先の信頼度や認知度も多くのお客さまが重要視されます。また、ガス漏れ等の緊急保安体制の充実や老朽ガス導管の計画的な更新については、ほとんどのお客さまが必要を感じておられました。その他、他の商材とのセット販売等のサービスの多様化もこれからの時代に必要なものと考えられます。お客さまが必要とされるものに応じていく必要があると改めて認識いたしました。

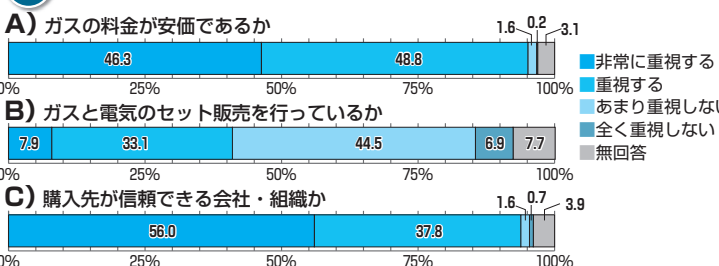
調査にご協力いただきました。誠にありがとうございます。

調査方法 ▶ 本市ガスをご利用のお客さまから3,000人を無作為抽出
設問数 ▶ 13問 回答数 ▶ 1,059人 回答率 ▶ 35.3%

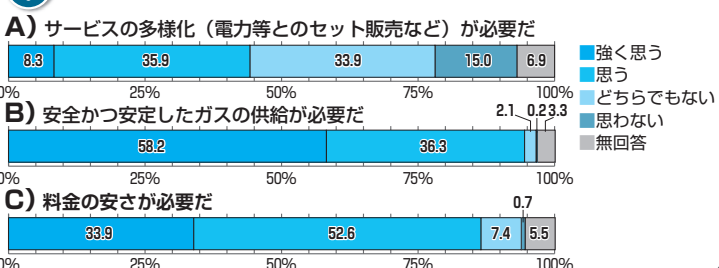
※構成比は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても100%にならない場合があります。



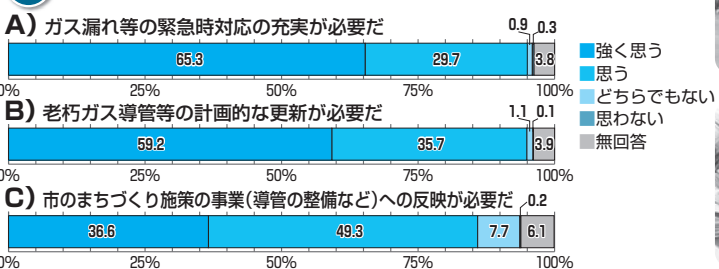
② ガスの契約先変更を検討する場合に重視する内容は



③ 今後のガス小売事業の在り方についての考えは



④ 今後のガス導管事業の在り方についての考えは



検討状況等は、右記のQRコードからご覧いただけます。

HP <http://www.city.otsu.lg.jp/soshiki/080/2866/index.html>

アンケートの詳細や検討状況は、大津市企業局のホームページからご覧いただけます。

- ✓ 大津市ガス事業の在り方検討委員会（在り方検討に関する審議状況や検討状況など）
- ✓ 大津市ガス事業の在り方検討に関する基本方針（検討の方向性を示すもの）

お問い合わせ先 官民連携推進室 ☎077-528-2903